

ほっかいどう
お万菜処

まるひら

札幌市中央区北1条西3丁目
札幌三和ビル地下1階 ☎281・0524

☎11:30~13:30、17:30~23:00/日祝休(土曜は夜のみ営業)/◎なし

中華飯店

杏竜

札幌市白石区北郷4条
☎875・7057

☎11:30~15:00、17:30~22:00(ともにラストオーダー30)



「べース」なので、やっぱりそうです。理がセツトになつた定食は、日替わり、定番料理など780円から、ひとりごはんにも使え、ゆつたりめの小上り席は家族連れにも便利です。(垂)

手作りおばんざいと稲庭うどん

旬の素材の手作りおばんざいと、のどごしの良さが魅力の稲庭うどんが味わえる店。昼はうどんにご飯、おばんざい1品、漬物が付くAセツト、小うどんにご飯、おばんざい2品、漬物が付くBセツトが人気。どちらのセツトも日替わりで、さらにうどん単品メニューもあります。麵は本場秋田の老舗七代佐藤養助商店のもので、味はお墨付きです。一方、夜は道産食材を生かしたおばんざいがそろいます。少しずついろいろ

いろいろな料理が味わえる全8皿の「お万菜お得意コース(3800円)のほか、単品メニューも充実。会社帰りの「ちよつと一杯」にもおすすめて。



ランチセツトは各750円で日替わり。この日のBセツト(手前はうなぎバラザシとハタハタ揚げびたしと春菊ごまあえ。Aセツト(奥)のうどんはざるかしわうどん



ハロ一 札歩路

1999年10月、国費留学生としてタイから来日。現在は北大法学部政治学科で地方自治について学んでいます。「寒いよ、行かない方がいいよ」と言われて来た北海道ですが、雪国にそこがうれしいうれしいです。毎年待ち望んでいた雪も今では雪かきを面倒にして作らないとダメ。地方自治を学んで帰り、タイで生かしたい。昨年HPも制作しました。北海道とタイの架け橋になりたいです。(幸)(タイ出身)サムット・トゥンサリワン(カセートさん) <http://www.sapporohai.com>

天然温泉でやすらぎのときを

道庁札幌夕張線に面している「北のたまゆら厚別」は、1年半前にオープンしました。いちばんの魅力は、天然温泉が楽しめること。泉質はアルカリ性単純温泉で、神経痛、筋肉痛、関節痛などに効果があり、茶褐色の湯が特徴です。開放感あふれる露天風呂は、天然温泉風呂のほか、ジェットバス、寝湯が、室内には、天然温泉浴槽、ブラックシリカ入りの主浴槽、電気風呂、水風呂があります。サウナは2種類あり、高温サウナとミストサウナで、どちらもブラックシリカを設置しています。湯上がりには、畳席とテーブル席でのんびり食事やビールを。食事の人は、気メニューは、「ミニ丼セツト」500円。ご飯物は、天丼、焼き鳥丼、つくね丼から選べ、そばまたが、実はタイにもあった、と後でわかりました。時々、小中学校でタイの話をするのがあり、テレビの影響か、タイの人は象に乗っていると思われているようです(笑)。タイでは、学校に行かせてもらえない子どもがたくさんいますし、年金など社会保障制度もない。世界規模で格差があります。『優しさ』はシステムとして作らないとダメ。地方自治を学んで帰り、タイで生かしたい。昨年HPも制作しました。北海道とタイの架け橋になりたいです。(幸)(タイ出身)サムット・トゥンサリワン(カセートさん) <http://www.sapporohai.com>

読者プレゼント



登山とアウトドアの専門店
秀岳荘からオリジナルバッグを

キャンブシーズンに向け新商品が揃い始めている秀岳荘。特にゴロルマン、スノーピクスタアは充実しています。専門スタッフに相談しながら必需品を選ぶので、これからアウトドアを始め人も安心。最近はお客さんも増えているので、



オリジナルバッグ(63L)を使い勝手番商品も一足するサイズズン製。中々いので、ズを入れておバッグが使えます。●秀岳荘札幌市白1丁目南0・111 秀岳荘v. yahoo.co.jp kusunoha Kusuhaha 応募は 稿規定

★広告のお問い合わせ・お申し込みは 北海道新サービスセンター ☎(011)614-3940 いるかママ ☎(011)756-8818 ㈱フリーマックス ☎(011)